

会 議 録

会議の名称	結城市社会教育委員会議・結城市公民館運営審議会（第3回）
開催日時	令和6年3月13日（水）午後3時15分から午後4時15分まで
開催場所	結城市役所4階 大会議室2
出席者	<p>委員 稲葉里子、横倉政宏、青木一芳、関仁一、山口洋行、恩田正子、篠崎憲示、石崎裕子、齋藤昌徳、加藤木かずみ、増渕雅美、鈴木紀子、桑田昭、大澤順子</p> <p>事務局 教育長 黒田光浩、次長兼生涯学習課長 山本賢司、課長補佐兼生涯学習係長 小森谷信幸、公民館長兼公民館係長 飯塚博史、文化係長 船水由美、参事補 西村孝幸、係長 石田好一、主事 伊澤夏穂</p>
議 題	<p>1 令和5年度生涯学習課事業報告について</p> <p>2 その他</p>
公開・非公開の別	公 開
傍聴人の数	なし
審議内容	<p>1 令和5年度生涯学習課事業報告について 生涯学習係、文化係、公民館係の各係長が、令和5年度の事業報告を行った。</p> <p>○委員の意見と事務局回答</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭教育学級の自主が4学級となっており、少なくなったと感じる。学校の先生との関わりや母親同士の意見交換の場になり、地域についても知る機会になると思うので、もっと積極的に活動の推進をお願いしたい。 <p>→指定学級はどの学校でも必ず行っているが、自主は学校ごとに自主的に行っているため、共働きなどで家庭が忙しく開催することが難しくなっている。来年度も可能な限り自主学級開催の後押しをしたいと考えている。</p> <p style="text-align: right;">（次頁へ続く）</p>

・ヤングボランティアについて、39名の登録のうち活動は13人となっており、活動する場についてもかるた取り大会のみとなっている。活動の場が少ないと登録のみになってしまうため、活動する場を年に数回に増やすべきだと感じる。

→シルクカップのボランティアとして直接参加した子もいるが、生涯学習課の事業の中でもヤングボランティア参加の検討をしたいと考えている。

・自主研修会のボランティアとしてとしょかんたんけんツアーに参加したが、子ども達が読書への興味が高く、非常に感心した。以前、市内の小学校へアンケートをとり、図書館がもっとほしいという意見が多かったため、今後学校の合併で空き施設が出た際には、図書館をつかってほしい。

→学校再編のことなので詳しく言う事は出来ないが、こういった意見があったことは報告させていただく。

・ヤングボランティアの募集のチラシを市内の中学・高校に配付しているそうだが、市に在中している高校生などにも配付することで、人数が増えるのではないか。

→お知らせ版に掲載し、QRコード経由で申し込めるような形も検討させていただきたい。

・スクールサポートについて、部活動補助と書かれているが、具体的にどういった部活の補助を行っているのか。

→今年度の実績として、結城中学校のソフトテニスの練習補助を行ったと聞いている。

・スクールサポート関連で部活動の地域移行についても、仕組みづくりやルールなどを決めて行わなければならないとの意見があった。

(次頁へ続く)

	<p>2 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務局より、令和5年度筑西地方社会教育委員連絡協議会視察研修について報告。 ・稲葉議長より、令和6年度全国社会教育研究大会茨城大会の参加についてぜひ出席してほしいとの呼びかけがあった。
<p>問合せ先 (事務局)</p>	<p>結城市教育委員会 生涯学習課 生涯学習係 TEL 0296-32-1899 (直通) FAX 0296-33-3144 e-mail syogaigakusyu@city.yuki.lg.jp</p>
<p>その他</p>	